

日本の自動車メーカー別「世界が認めた技術・製品」

トヨタ(TOYOTA) ダイハツは 2016 年にトヨタの完全子会社化

- ジャスト・イン・タイム(JIT):世界の製造業に影響を与えた生産方式。
- 改善(Kaizen)文化:現場改善の積み重ねによる高品質・高効率。
- ランドクルーザー:壊れない耐久性で世界中の過酷地帯で使用。
- カローラ:信頼性と低維持費で世界中に普及
- THS(Toyota Hybrid System):量産ハイブリッドの先駆け、プリウスで普及。

ホンダ(HONDA)

- F1 エンジン技術:パワー・軽量化・信頼性で黄金期を築く。
- CVCC エンジン:触媒なしで米マスキー法をクリアした画期的排ガス対策技術。
- スーパーカブ:世界累計販売 1 億台超、耐久性と燃費で二輪の象徴に。

日産(NISSAN)

- GT-R(スカイライン GT-R、R32~R35):「スーパーカーキラー」として世界的評価。
- スーパーHICAS:世界初の量産型四輪操舵システム。
- VQ エンジンシリーズ:北米で「10 ベストエンジン」に多数回選出。
- リーフ(LEAF):量産 EV として世界販売台数トップを記録(初期)。

マツダ(MAZDA)

- ローターエンジン:ル・マン 24 時間優勝(787B)で世界唯一のロータリー勝者。
- SKYACTIV 技術:内燃効率を高め、低燃費と走行性能を両立。
- 魂動デザイン:国際的デザイン賞を多数受賞。

スズキ(SUZUKI)

- ジムニー:軽自動車サイズの本格四輪駆動で世界的なオフロード人気。
- 軽自動車の小型化技術:限られた寸法で高性能・低燃費を実現。
- 小型二輪車市場での支配力:インド市場で圧倒的シェア。

三菱(MITSUBISHI)

- パジェロ(Pajero):ダカール・ラリーで圧倒的な戦績。
- 4WD 技術(スーパーセレクト 4WD):オンロード・オフロード両対応。
- GDI エンジン:量産直噴ガソリンエンジンを世界に先駆けて実用化。
- i-MiEV:量産 EV として欧州やアジアで早期展開。

スバル(SUBARU)

- スバル 360 スバル 360 国民車
- 水平対向エンジン + FF
- 世界初の量産 4WD 乗用車

- EyeSight(運転支援システム)